

校庭の桜の木が満開の中、雨ごとに暖かさが増し、木々の緑に春の息吹を感じる季節となりました。

本日、ここに第五十七回入学式を挙行するにあたり、清瀬市教育委員会教育部参事 大島 伸二様をはじめ、多数のご来賓の皆様にご臨席を賜りましたこと、高いところからではございますが、学校を代表いたしまして心より御礼申し上げます。

さて、新入生の皆さん入学おめでとうございます。希望に満ち溢れた125名の新入生を迎えることができ、大変うれしく思います。今日から皆さんは、清瀬第三中学校の一員として、その第一歩を踏み出します。真新しい制服に身を包み、整然と座っている姿は、とても立派で、頼もしく感じられます。ご家族の方や小学校の先生方も、きっと喜んでいらっしゃると思います。

みなさんは6年前、小学校に入学した時のことを覚えていますか。大きなランドセルを背負い、小学校の門をくぐった時のことを。小学校時代は長かったでしょうか。それとも、短く感じましたか。6年間があったという間に過ぎてしまった、と感じている人もいることでしょう。これから始まる中学校生活は、小学校の半分、わずか3年間しかありません。

今、みなさんは、期待と不安が入り交った複雑な気持ちでいることと、思いますが、中学生としての抱負や決意を大切に、新鮮な「今の気持ち・今の思い」という初心を忘れずに、3年間を過ごしてください。

「学習に真剣に取り組む」、「部活動に全力で打ち込む」、「行事は意欲的に参加する」など、自分自身の目標をしっかりと持ち、その達成に向けて努力を重ねてください。

みなさんがこれから過ごす3年間は、人生において重要な時期になります。なぜなら、心と体が飛躍的に成長するときであり、多くのことを学び、吸収できる時期だからです。様々な活動を通して、たくさんの充実感や達成感を味わえることを願っています。

そこで、入学にあたり、皆さんに「長い箸」というお話をしますので、想像しながら考えてみてください。

『あるお屋敷の中では、人々が二つのグループに分かれて生活しています。

そろそろ食事の始まる時間です。大きな丸いテーブルには、おいしそうなご馳走が、所狭しとたくさん用意されています。

ここでの食事のルールは、たった一つ。一人ひとり配られた箸を使って食べることです。しかし、その箸の長さと言ったら2メートルほどもあるのです。自分の身長以上もあるような長い箸。必ずその箸を使って食べなければならぬというのが、ここでのきまりです。手で食べ物をつかもうとか、ずるいことをすると、たちまちご馳走は消えてしまうのです。

とんでもなく長いその箸で、自分の口にご馳走を運ぼうとしますが、何度やっても食べ物はこぼれるばかりで、食べることができません。

「お前の肘が邪魔で食事ができん。もつとあっちへ行け。」

「なんだとく。お前の方が邪魔で、うまく箸が使えん。」

ご馳走を目の前にして、お互いにののしり合うばかりで食べることができず、みんなイライラ、争いが絶えない状態でした。

一方、隣の部屋でも食事の時間でしたが、こちらの人たちはというと、たくさんおいしいものを食べ、誰もが幸せに満たされた顔をしています。さて、どうしてでしょうか。どうやって御馳走を食べているのでしょうか。考えてみてください。

それは、みんな、その長い箸を人のために使っていたのです。ご馳走を挟んで向かい側にいる人に「はい、どうぞ」と食べ物をお届けしていたのです。

けんかばかりでいつも空腹に苦しむ人々、おなかを満たされ、みなが笑い合える幸せな人達、みなさんは、3年後、どのような仲間になっているでしょう。

同じ環境・同じ条件の中にあっても、考え方や心の持ちようによって全く違う世界になるのです。

人は誰も自分が大事です。つい自分のことを中心に考えてしまいません。しかし、ほんの少し「自分」という思いを抑えることで、世界が変わることもあるのです。

「こうなるはずだ」と言う考えや数少ない自分の経験だけで物事を決めつけず、新しい仲間と互いに協力し、支え合う気持ちを大切にしてく

ださい。そのことが、楽しく明るい中学校生活を、自分たちで作りたい。ていくことにつながります。まずは、「あなたからどうぞ」と、長い箸を相手のために使うことを考えてみましょう。

改めまして、保護者の皆様、お子様のご入学、心よりお慶び申し上げます。大切に育てていただいているお子様を本日より、清瀬第三中学校の教職員一同、責任をもってお預かりをいたします。今日、学校教育に向けられる社会の目は、ますます厳しいものがございます。教職員一同、大きな責任を果たすべく最大限取り組んでまいります。子供たちの健やかな成長には、学校・家庭・地域の連携・協力が不可欠です。清瀬第三中学校の教育活動につきまして、今後ともご理解とご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

新入生の皆さんは、今日から清瀬第三中学校の大切な一員です。先生方や先輩たちとともに、「一人一人が輝く三中」、笑顔あふれる学校を皆さんの手で創り上げ、充実した中学校生活を送れることを願い、式辞といたします。

令和六年四月九日

清瀬市立清瀬第三中学校長

井上 隆